

松中の絆 《2月行事》「紙(生活ノート)は辛抱強い」を心に刻んで 松茂中学校2年 2024年2月1日(木) 第12号

自分と向き合う生活ノートは人生を変える

3年生は2月6日の公立高校育成型選抜、3月6日・7日の公立高校一般選抜と、厳しい高校入試に向けて頑張っています。それは1年後の皆さんの姿です。まだまだ高校入試というものをイメージできない人もいますが、確かな学力を身につけ、自分の可能性を思いっきり伸ばし、一人ひとりの夢に向かって頑張りたいと思います。

2月14日には、「基礎学力テスト」が実施されます。中学校で学んだことが、どれだけ皆さんに定着しているか。皆さんのこれまでの頑張りがはっきりとみえてくるテストにしましょう。

努力を積み上げ、希望の進路に進学していった現在高校3年になる卒業生が綴った生活ノートを紹介します。

それは「紙(生活ノート)は自分より辛抱強い」と題して、中学3年の6月最後の日に綴った生活ノートです。

【今日で中学3年の6月が終わる。焦る気持ちがじりじり高まってきている。やはり受検というのは不安になることが多々ある。このままで大丈夫だろうか。そういった不安が常につきまとっている。とにかく、勉強するしかないのは分かっている。しかし、不安と闘い続けるのはしんどいところがある。「紙(生活ノート)は自分より辛抱強い」という言葉を聞いた。普段些細なことから、気持ちが大きく揺れたことまで、様々な気持ちを紙は聞いてくれる。時に不安になる夜も、紙が気持ちを整理してくれる。いつまでも話を聞いてくれる。生活ノートは、そういう場所だと思う。

本当に小さな事から、大きな出来事まで、すべて紙が話を聞いてくれる。これから何度も不安になり、何度も厳しい局面に立たされるだろうが、その度、生活ノートに自分の気持ちを綴っていこうと思う。いずれ訪れる入試の日も、そして卒業する日まで、自分の本心を綴っていこうと思う。人生において、これだけ自分と向き合う機会はなかなかないだろう。綺麗事を並べるのではなく、本心を表せるような生活ノートにしたい。】

この生活ノートを綴った生徒は、その後、確実に成績を伸ばし、強い決意を込めて、志望校の願書に調印し、学力検査も面接も全力を尽くし、歓喜の合格を手に入れます。そして、その頑張りは、人生の目標(希望の職業)に向けて努力を積み上げていく充実した高校生活へとつながっていきます。

| 日 | 曜 | 2月行事予定 |
|----|---|--------------------------|
| 1 | 木 | ノ一部活デー |
| 2 | 金 | |
| 5 | 月 | 朝読(～9日) |
| 6 | 火 | 公立高校育成型選抜 |
| 7 | 水 | B日課 読み聞かせ(2年) 生徒会専門委員会 |
| 8 | 木 | B日課 ノ一部活デー |
| 9 | 金 | |
| 11 | 日 | 建国記念の日 |
| 12 | 月 | 振替休日 |
| 13 | 火 | |
| 14 | 水 | 基礎学力テスト①国②数③社④理⑤英 |
| 15 | 木 | B日課 水曜日課 |
| 16 | 金 | B日課 テスト前部活動中止(～22日) |
| 19 | 月 | B日課 |
| 20 | 火 | B日課⑤スチーム教育(zoom) |
| 21 | 水 | 学年末総合実力テスト ①国②数③社④英⑤理 |
| 22 | 木 | 学年末実技テスト ①技家②体③美④音⑤総合 |
| 23 | 金 | 天皇誕生日 |
| 26 | 月 | |
| 27 | 火 | ⑥スチーム教育(zoom) |
| 28 | 水 | |
| 29 | 木 | B日課 ノ一部活デー 生徒会専門委員会 |

学校全体が一つになって盛り上がったゆめミライ塾「う～みさんのコンサート」

1月11日(金)に実施された「ゆめミライ塾」のう～みさんのコンサート、とても楽しい時間でした。その楽しい時間から皆さんはすごく大切なものを学んでいます。皆さんの学ぶ力、生きる力、綴る力、伝える力、本当に素晴らしいと思います。

う～みさんのコンサートについて、自分の思いを生き生きと綴ってくれた仲間たちの生活ノートから当日を振り返ってみましょう。



《仲間の生活ノート》

仲間がよりよい生き方を求めて、日々の生活を綴ってくれた生活ノートです。今回は、冬休みの様々な体験、年末年始の生活が綴られています。学習について思うこと、仲間との人間関係のこと、部活動のこと、様々な人権学習のこと、一人ひとりの誠実な思いが表現された生活ノートから自分の生活を見つめ、共に成長する一日一日を過ごしていきましょう。今回は、12月11日(月)から1月18日(木)までの生活ノートです。

12月11日(月) 映画を見て初めて知った「特攻隊」ということ

「あの花の咲く丘で、君とまた出会えたら」という映画が、12月8日に公開されたので、日曜日に友だちと観に行きました。主人公の百合(ゆり)が、タイムワープして戦争の時代に来ってしまう話です。今日、修学旅行の平和学習、「東京大空襲の語り部・亀谷さんから学んだこと」を語り合いました。亀谷さんの話を聞いたのが修学旅行の初日で、映画を観たのが昨日なので、亀谷さんの話を思い出しながら映画を観ていました。

この映画で初めて聞いた言葉があります。「特攻隊」(特別攻撃隊・神風特別攻撃隊とも言われた)です。戦闘機に乗って、アメリカの艦に体当たりするような感じだと、映画で言っていました。百合は、それを聞いて「自爆じゃん」と言っていました。私もそうだと思います。

国のために何かいいことをするのは良いことだと思います。でも、「国のために死ぬるのは幸せなことだ」というのは、おかしくないですか。特攻隊の人が亡くなった数はちょっと忘れたけど、滅茶苦茶多かったです。今、ご飯をお腹いっぱい食べていることや、学校に行けていることは、その時代の人たちが日本を守ってくれたおかげだと思っています。だから、日々の感謝を忘れずにいたい。あと、映画もすごく面白かったので、是非いろんな人に観てもらいたいです。

12月17日(日) たくさんの戦の経験から、その重みや悲しみを知った家康の言葉が心に沁みて感動した

今日は、「どうする家康」の最終回を見ました。最後は本当に感動しました。家康が最後までどんなに頑張ったかがよくわかりました。戦の重みや悲しさを全て背負って亡くなった家康は、格好よかったです。戦をたくさん経験し、その悲しみや悲惨さを知った家康だからこそ、一つ一つの言葉が心に沁みました。臆病でか弱い家康だから成し遂げた平和だと思います。家康が基盤をつくった東京は、大都市となっています。今度また東京に行く時、家康について感じながら観光したいと思いました。「どうする家康」はとても良い作品でした。感動しました。

12月17日(日) 新居浜商業高校に遠征に行っただ「チームワークの大切さ」

昨日と今日、愛媛県の新居浜市に遠征に行きました。新居浜商業高校のバスケットボールのコーチが、全日本のディフェンスのコーチをしていた人なので、ディフェンスのあたりが強くて、なかなかパスもドリブルもできませんでした。

1日目は、クラブチームも来ていて、忙しかったです。夜、ホテルでみんなで集まってお菓子パーティーをしました。ついて来てくれた親が、「マルナカ」に行くと言ったので、みんなで一緒にアイスを買に行きました。みんなと話しながら食べて、すごく楽しかったです。私の部屋は1年生3人と私だったので、気を使うかなあと思っていたけど、すごく楽に話せてよかったです。

次の日も朝から試合で、1、2年生の高校生の人が試験があるようだったので、3年生の人が来てくれて、一緒に試合しました。3年生は、ロングパスで走っている人に飛ばしてくるので、自分も走らなくちゃいけなくて、すごくきつかったです。でも、ロングパスは来る位置がわかりやすいので、先に走っておけば、カットするのが簡単でした。

2日目は、ディフェンスを頑張ったので、先生に褒められました。お昼ご飯は、みんなでガストに行きました。みんな食べ過ぎて、「やばいー!」とか「無理ー!」とか、ずっと言っていました。すごく面白かったです。

この遠征で学べたことは、「チームワークの大切さ」です。私たちのチームは、「チームワークが無さすぎる」「目を合わせろ」と言われ続けてきました。前までのチームワークの無さが遠征でわかりました。他のチームは、名前を呼んでパスするとか、パスをもらう時に「はい!」と言ったり、コミュニケーションができています。

ですが、私たちは、ボールを見てなくて走っている子にパスした時だけ名前を呼ぶとか、1人の子が「違う!」「もらいに来て!」とか怒るようなことしか話していませんでした。仲は良いと思うけど、プレーになったら、よくケンカをしてしまいます。他人のせいにしてたり、自分勝手な行動をしたり、まだまだ1つにまとまっているとは言えません。なので、これから春に向けてチームワークを高めていきたいです。

2日目に、新居浜商業高校の先生が教えてくれて、一緒に練習をしました。「2対2」をした時、高校生はステップに合わせてボールを取りに行っているけど、私たちは、ボールを取りに行くという考えだけで動いているので、コミュニケーションも全くできていませんでした。練習中も、コーチに「しゃべれ」と怒られました。冬の練習の私の課題は、「みんなに声を出して、盛り上がるような練習にしよう」と声をかけることです。これを徹底させて、この冬を乗り越えたいと思います。

12月19日(火) 悪い時は、誰でも頑張ろうと思えるけれど、良い時こそ自分を見つめ直してやることの大切さだと思う

今日、3年生と練習をしました。3年生と練習できるのも残り1回なので、楽しく頑張りたいです。いろいろあった1年でした。最初の4月、5月くらいは、Aチームのカテゴリーに上がれず、クローバーリーグにも行けずに悔しい思いをして、それを練習にぶつけてきました。

そしたら、Aチームに呼んでくれて、クローバーリーグも出れました。夏の全国大会には行けませんでした。そこで自分はまだまだだと感じ、冬の全国大会は出ることができました。全国大会でも、自分より、まだまだ上がいるんだと痛感しました。良いことも悪いこともあったけど、支えてくれた、監督、チームコーチ、共に戦った仲間感謝したいです。

人生は、山あり谷ありだなと強く感じました。自分がだめだと感じ、また強くなれる、悪い時は、誰でも頑張ろうと思えるけれど、良い時こそ、自分を見つめ直してやるのが大切だと思います。今日からまた進化していく自分であり続けたいです。

(担任コメント)

全力を尽くすものを持っている人は幸せです。人生の大いなる目標に向けて日々の努力を大切にやっていく。その繰り返し、さまざまな自己実現につながっていくと思う

12月19日(火) 語るということは、積み上げること、自信を持つことがすごく大切なんだと思う

修学旅行で亀谷敏子さんから学んだ平和への思いを語り合った人権学習は、自分の思いをしっかりと伝えることができました。これまでの人権学習を振り返りながら、「もっとこんな感じで語ればよかった」とか、「ここで間違えてしまった」とならないように、みんなが飽きないように気持ちを込めて、ハキハキと大きな声で語ることができました。その思いが自分の心を強くして、今日の授業では、自分が思っているより、はるかにいい語りができました。やっぱり語るということは、積み上げること、自信を持つことがすごく大切なんだと思います。これからも、語るということを通して、人として成長していきたいです。

12月21日(木) 時間について考え直し、正しい生活習慣を身につけていきたい

私は、今日の学年集会の話聞いて、今のうちから正しい生活習慣を身につけていこうと思います。例えば、今日の話の中に少しありましたが、時間のことについて考え直していきたいです。私は、いつも7時45分くらいに家を出て学校に行っています。でも、1年生の時には、7時30分くらいに行っていました。学校に行く道にも慣れて、少し気の緩みも出てきていると思うので、少しずつ戻して、時間に余裕が持てるようにしようと思います。

勉強も同じで、毎日決めた時間には勉強を始めていきたいです。勉強を先にしておくと、後でゆっくり晩ご飯を食べたりできそうです。冬休みは、家で計画を立てて勉強したいです。休みの間にできそうなことを終わらせられるように頑張ろうと思います。

12月21日(木) 最高のクラスだと思う今のクラスで、みんなで一緒に良い方へ成長していきたい

明日で、2学期が終わってしまいます。とても短かったです。一番長かった2学期が一瞬でした。2学期は、一番イベントも多く、とても楽しかったです。今年、学校に行く日が、明日で最後なのは寂しいけど、3学期も後3ヶ月しかないけど、残りの3ヶ月を今のクラスで全力で楽しみたいし、3ヶ月で成長できるようにしたいです。

1年生の時には、1年生のクラスのまま2年生になりたいって思ってたけど、新しく2年生のクラスになった時は、話したことがない人がほとんどで、めっちゃ心配でした。でも、今は、2年生のクラスのまま3年生になりたいという気持ちが強い。落ち着きはないけど、楽しいし、にぎやかやし、面白いと思っています。中には、真面目な人もいますが、楽しむ時は全力で楽しんでいます。先生や他のクラスからどう思われとるか知らんけど、自分たちは仲良く、面白いし、最高のクラスだと思っています。このクラスで、後3か月、どう成長できているかはわからないけど、良い方にみんなで一緒に成長していきたいです。

12月23日(土) 鳴門教育大学でのLGBTQの学びと活動から、多様性がいろいろな人に広まるといいなと思った

今日、「人権こども塾」に参加しました。鳴門教育大学で「LGBTQ+」についての動画の撮影と、意見交換をしました。意見発表の場では、実際にトランスジェンダーの方や、バイセクシュアルの方にお話を聞きました。私は、最初「バイセクシュアル」という言葉を聞いても、あまりピンときませんでした。でも、お話をしてくださった人が、「バイセクシュアルとは、男性も女性も関係なく好きになる人のことだよ」と教えてくれました。また、学校の人権いじめ防止委員会の時にも、人権擁護委員さんとの交流会で「LGBTQ」についてのお話を聞きました。日本は、他の先進国に比べて「LGBTQ」についての理解が深まっていない」ということを知ったので、「多様性がいろいろな人に広まるといいな」と思いました。

12月28日(木) これからも元気でいて欲しいと強く思ったじいじの誕生日

今日は、じいじの誕生日だったので、夜ご飯にお寿司を食べました。おばあちゃんが、私の生まれるずっと前に亡くなっているの、じいじとは一緒に住んでいます。成績のことをよく言うてくるので、嫌いな時もありますが、学校がある日、雨だったら送迎してくれるので、いなくては困る存在です。これからも元気で過ごしてほしいと思います。

12月30日(土) 広島平和記念資料館で思ったこと

28日、29日に、僕は広島に行きました。特に心の残っているのは、宮島と広島平和記念資料館です。宮島は、厳島神社に行ったのだけど、着いた時は満潮で行けなかったけど、干潮になって行けるようになりました。とても不思議です。平和記念資料館は、東京の東京大空襲戦災資料センターよりはるかにでかくて、中は、暑いのにひやひやしていました。

ソ連やアメリカなど、禁止の法令(核兵器禁止条約)が出るまで、ずっと核の実験をしていて、その実験で被害を受けた人もいたそうです。なぜ、そこまでして、国は苦しみの種となるものを開発したいのだろうかと思いました。

被害を受けた人は、消えることのないようなものすごい火傷を負ったり、放射線で苦しみがいたりしていたそうです。いきなり、何が起こったかわからないで亡くなった人がいっぱいいます。戦争は世界の人々を苦しませるばかりになっていくから、もう絶対にしてほしくないです。

12月30日(土) 家族全員で、家の大掃除に取り組みました

今日は、家の大掃除に家族全員で取り組みました。僕は、自分の部屋を掃除した後、障子を新しく替えました。一番大変だったのは、この「障子替え」でした。まず、古い障子紙をはがし、汚れをふき取り、次にのりをつけ、そして、新しい障子紙を貼る。一見、簡単そうに聞こえますが、のりを丁度良くつけるのは、難しかったです。僕は、家族と協力して、4枚全部の障子を貼り替えました。祖父の家に行くまでに、大掃除を終わらせることができよかったです。

12月31日(日) 祖父の家の近くの神社への初詣、来年もいい年になりますように！

今日は、祖父の家で大晦日を過ごしました。年越しそばを食べて、紅白歌合戦を見るという、毎年の行事を楽しみました。今年の紅白歌合戦とても興奮しました。特に僕が好きだったのは、「YOASOBI」の「アイドル」という曲です。

紅白歌合戦を最後まで見た後は、近くの神社にお参りしました。お参りに行った時、夜12時になり、丁度年を越しました。来年もいい年になりますようにと願いました。

1月1日(月) 元旦に起こった能登半島地震から思うこと

今日から2024年かと思いつつ、テレビを見てみると、夕方頃、石川県を中心に最大震度7の地震が発生したというニュースを見ました。しかも、「津波が来るかもしれないから逃げて」と、テレビの人(アナウンサー)が何度も呼びかけていました。私は、これを見て、地震は本当にいつ来るかわからないなと思い、怖くなりました。石川県などの人が無事なことを願います。

1月1日(月) 能登半島で起こった大地震、できるだけ多くの方が助かってほしいと思う

今日は、祖父母の家に行きました。しばらく行っていなかったの、久しぶりに祖父母の家で過ごせてよかったです。けれど、お正月なのに、石川県などの北陸では大地震が起こっていて、津波や火災など、大変な状況になっているとテレビで見て、とても辛くなりました。テレビの映像を観ただけでも、揺れが激しく、黒い波も見えて怖くなりました。今も立て続けに地震が起こっているの、油断はできないなと思いました。できるだけ多くの方が助かってほしいと思いました。

1月8日(月) 勉強面・部活面・生活面についての冬休みを振り返ってみました

約2週間あった冬休みを振り返りたいと思います。勉強面では、数学と英語検定の勉強を中心にできました。また、今まで「〇時間勉強しよう」と時間を決めて勉強していました。でも、冬休みでは、「やることリスト」を作り、毎日達成できるようにしました。そうすることによって、より「やる気」も「集中力」も出た気がします。新しい勉強法に気づくことができよかったです。部活面では、すべて全力で取り組むことができました。自主練習でも、調子が悪くて思うように走れなくても、毎日走り続けることができました。今は調子が良く、今までより速く走れている気がします。

生活面では、朝7時までに起きることがほとんどできました。大晦日や元旦は、夜遅くまで起きていたので、7時には起きられませんでした。良い年末・年明けでした。勉強面や、部活面、生活面で、よく頑張ったなと自分では思います。また、友だちとも全力で遊べたし、好きなこともできたので、ゆっくりもできました。3年生になったら、勉強！勉強！勉強！だと思つので、これから、ゆっくりする時間もつくりつつ、頑張っていきたいです。

1月10日(水) 初めて任命された副委員長、役に立てるようどんどん行動していきたい

今日、副委員長に任命されて、とても嬉しかったです。投票されて選ばれるということは、それだけみんなに信頼されているということ。中学生になって、任命されるのは初めてで、まだ、何をしたいかわからないから、今まで見てきた委員長や副委員長の動きから、どんどん役に立てるよう行動していきたいです。

1月11日(木) う～みさんに会えて、話を聞いたことを本当に感謝します

私は、う～みさんに会えて、心の底から嬉しかったです。私も、う～みさんがピアノを好きなように、絵を描くのが大好きです。でも、1年生よりも下手で、2年生の中でも、ダメダメで、う～みさんが来る前日でも、嫌なことが重なって、絵が描きたくなかったです。

でも、う～みさんと会って、話を聞くと、う～みさんの言葉は温かくて、すごく心に残りました。曲名はわからなかったけど、「そのままがいい」という歌詞と、「悩むことは良いこと」と言ってくれて、私は心から救われました。

60分という、短い時間でしたが、う～みさんの歌や言葉を聞いて、嬉しいし感動しました。本当にありがとうございます。私も、絵でたくさんくじけたけど、う～みさんのように、努力して立ち向かっていきたいです。私は、う～みさんに会えて、話を聞いたことを本当に感謝します。

1月11日(木) ゆめ未来塾でのう～みさんの講演、話してくれたことを忘れないようにしたい

今日は、「ゆめ未来塾」がありました。私は、3時間目に、3年生が座るところの椅子を並べました。その時に、今日講演する人がう～みさんだということを知りました。名前は聞いたことがあったけど、他のことは知らなかったの、どんな人だろうと思いました。4時間目の数学の時間に、松下先生が、う～みさんが体育館に入って来た時に「椅子がきれいに並べられている」と言っていたことを教えてもらい、とても嬉しくて、達成感がありました。松下先生も言っていたけど、一言目にそういう言葉が出てくる人は、

あまりいないと思います。更に講演が楽しみになりました。今日の講演は、とても楽しかったです。40代だと聞いた時に、とても驚きました。今日話してくれたことを忘れないようにしたいです。

1月11日(木) 「悩むことは、自分を良いものにしようとする前向きな行動」という言葉を大切にしたい

今日は、「ゆめ・ミライ塾」がありました。講師の方は、歌手のう～みさんという方で、若い頃は、自殺について、2度実行に移そうかと考えたそうです。このようにして、全国の未来ある学生たちの命が失われていくのだと思うと、とても胸が痛くなりました。しかし、う～みさんは、それを乗り越えることができました。その時におっしゃっていた話の中に、「悩むことは、自分を良いものにしようとする前向きな行動」という言葉があって、感動しました。僕も、これからたくさんの悩みや不安が出てくると思うので、その度に、この言葉を思い出したいです。

1月12日(金) う～みさん、きれいな歌声と温かいお話、大きな勇気をありがとう

う～みさんが講演に来てくださいました。ピアノが置いてあったので、コンサートのような感じかなと思っていたら、すごく深く人生のことを話してくださったりして、ライブのような感じでした。そんなう～みさんのお話を聞いて、すごくポジティブな人だなと思いました。

私は、「不安障害・不安症」になっていて、物事の多くや、起こっていないことをマイナスに捉えたり、過度に心配することがあります。そして、いつも挑戦することをやめたり、間違っていたら嫌だからと思って、何もしないことが多いです。

それでも、う～みさんは、「答えよりも挑戦することが大切だから」と、何度もおっしゃっていました。だから、「ステージに上がりたい子はおいで」と言われた時、いつもは人目を気にするけれど、友だちと勇気を出して舞台上に上がりました。ずっと辛かったのに、楽しかったです。勇気を出してよかったと、心の底から思いました。

何の薬も効かなかったのに、あの瞬間だけは、一切の不安・恐怖を忘れて楽しめました。本当によかったです。う～みさんのおかげで、少し成長できた気がしました。う～みさん、きれいな歌声と、温かいお話、大きな勇気をありがとう。

1月12日(金) 家族に嫉妬し素直になれなかったけど、う～みさんの話を聞いて素直になりたいと思った

昨日は、「ゆめ・未来塾」があり、う～みさんが来てくれました。う～みさんは、明るくて元気だったので、つらい過去があったということを知って、とてもびっくりしました。私も、う～みさんのように、家族にたくさん嫉妬したことがあります。

私には、2歳と3歳の妹と弟がいるので、最近特に大変で、今までお母さんがしてくれていたことも、自分でさせられるようになりました。そのことで、私は1度お母さんに文句を言ったことがあり、お母さんと素直に話せなくなりました。

私にとって1人だけのお母さんなのに、素直になれなくて、お互いよくない雰囲気がだだもれになってしまいます。なので、これからは素直になりたいなと思いました。人生は1度きりだし、たくさん感謝の気持ちを伝えていきたいです。

(担任コメント)

この気持ちが大切ですね。素直に表現することが自分を豊かにし、成長させてくれますね。心に響く生活ノートです。この思いをお母さんに伝えてみましょう。

1月12日(金) 今日配られた「整理と対策」理解できるまで何度も解こうと思います。

今日は、「整理と対策」が配られました。何度も解けるようになっていくので、何回も繰り返し解きたいと思います。特に、難しい問題もあるので、理解できるまで、何度も解こうと思います。まずは、宿題になっている英語を解こうと思います。

1月12日(金) 今日から始まった「整理と対策」、コツコツと取り組み自分の実力を成長させたい

今日、「整理と対策」が始まりました。「整理と対策」という名前は、兄が使っていたので知っていましたが、どんな内容の問題が入っているのかや、詳しいことは知りませんでした。僕は、いつもテスト勉強をする際に、英語と、数学と、社会のワークを持っていましたが、理科と国語の自主勉用のワークは持っていませんでした。でも、今日「整理と対策」が来たので、毎日、コツコツと1年生2年生の復習をしていきたいし、少し3年生の予習にも取り組んでみたいです。そして、自分の実力をこの「整理と対策」でもっと成長させていきたいです。

1月13日(土) これからしなければならぬたくさんのことを、紙に書きだしコツコツこなしていきたい

今日は、1日中家にいたので、勉強したり、テレビを見たりしました。平日は部活があり、いつも帰って来てほぼ何もできないので、休日に、やるべきことを少しでも終わらせることができよかったです。けれど、これから本当にたくさんのことがあって、忙しくなると思います。

例えば、英検やピアノの演奏をする会、基礎学力テストなど、考えただけで気分が落ち込みます。でも、全部コツコツと努力しないと満足する結果にならないことばかりなので、毎日少しでもいいから努力したいと思います。そのために、紙にやることを書き出して、1つ1つこなしていきたいです。

1月13日(土) 第1回「光る君へ」を見て印象のこと

今日は、昼に「光る君へ」を見ました。第1回目は、まひろ(紫式部)の幼少期から始まりました。そこから、藤原道長や、兼家、道兼など、たくさんの人が出てきました。道長とまひろには、小さい頃から関係があったのだなと思いました。今回で印象に残ったのは、道兼で、道長の次男です。この道兼は乱暴な性格で、道長を殴ったり蹴り飛ばしたりしていました。また、まひろの母も殺しました。そのシーンは衝撃でした。すごく印象に残っています。平安時代の歴史について学びながら見ていこうと思います。

1月14日(日) 第2回「光る君へ」を見て思ったこと

今日は、「光る君へ」第2回がありました。まひろ(紫式部)や道長の成長した姿が見られてよかったです。まひろが「代筆屋」で働いていたことを初めて知りました。道兼が、天皇に毒みたいなのをもる場面があり、驚きました。それを指示した兼家は卑怯だと思いました。まだ2回目だけど、ショッキングなことがいっぱいあります。どのようにストーリーは展開されるのか。登場人物について、しっかりと学びながら、この番組を楽しみたいと思います。

1月18日(木) これからもどんどん成長するために、生活ノートを書き続ける

3学期になって配られた「整理と対策」のワークをしっかりと読み返し、「整理と対策」のWノートと解説を上手にを使って、「基礎学力テスト」に備えて、頑張って勉強します。また、3学期は「スダチの苗木」の語り合いがあるので、発表に向けて頑張りたいです。2年生で最後の語り合いなので、しっかりと自分の思いを伝えることができるように頑張ります。1学期、2学期と頑張ってきたことを自信に「本気の人権学習」ができるようにしたいです。

私は、2年生になって、生活ノートの自分の思いをしっかりとかけるようになりました。森口先生は、「この生活ノートを書くことで成長している」と言ってくれます。まだまだ自分には気づいていません。だから、これからも、先生の言葉を信じて、毎日生活ノートを書いていきます。今までは、正直に書いて、何があったのかを書く生活ノートでしたが、それに加えて、どんどん成長する姿を見せる生活ノート、人に感動を与えられる生活ノートにしていきたいです。私は、これからもどんどん成長するために、ずっとずっと生活ノートを書き続けます。書くことが少なかったとしても、生活ノートには、正直に書き続けます。

※本気で書いた生活ノートは、確かな学力につながり、皆さんの人生を限りなく豊かなものにしてくれます。継続は力なりです。